

平成20年度低炭素地域づくり面的対策推進事業(新潟県柏崎市)

人口9万人

電源立地の優位性を活かしたEV(電気自動車)やデマンドバス等の導入検討に加え、日本海側で冬季に風が強く積雪がある地域特性から気候緩和型都市構造(自然資本の活用)と雪氷冷熱利用等についてシミュレーションを行い、エネルギーの多様化とCO2削減を図る。

実施主体: 柏崎市環境・エネルギーネットワーク

(東京電力(株)、東北電力(株)、柏崎商工会議所、越後交通(株)、柏崎地域森林組合、開発技建(株)、新潟工科大学、NPO法人地球感、かしわざき男女共同参画プラン市民推進会議、柏崎市消費者協会)

①EV(電気自動車)及びデマンドバス導入事業



EV(電気自動車)充電イメージ



②自然資本の活用調査



③雪氷冷熱及び小水力エネルギーの活用調査

平成20年度実施スケジュール

①7月～2月末 ②7月～2月末 ③7月～2月末

問い合わせ先: 柏崎市市民生活部環境政策課 電話0257(23)5111(代表)